



平成 29 年 10 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社アイロムグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 森 豊隆
(コード番号 2372 東証第一部)
問 合 せ 先
役 職 執行役員
氏 名 小島 修一
電 話 03-3264-3148

(開示事項の経過)

株式会社オウケイウェイヴの医療情報事業子会社との 資本・業務提携契約締結に関するお知らせ

当社（以下、「アイロムグループ」という）は、株式会社オウケイウェイヴ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：兼元 謙任、以下、「オウケイウェイヴ」という）の医療情報子会社である株式会社 OKEIOS（本社：佐賀県佐賀市、代表取締役社長：中村 享有希、以下、「OKEIOS」という）と資本・業務提携契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本契約の概要

当社は、平成 27 年 8 月 18 日付「株式会社オウケイウェイヴとのヘルスケア分野において IT インフラの構築を目指すためのパートナーシップ契約締結に関するお知らせ」でお伝えしているとおり、日本初、最大級の Q&A サイト「OKWAVE」(<https://okwave.jp>) を運営するオウケイウェイヴとパートナーシップ契約を締結しておりますが、この度同社の医療情報事業を推進する子会社 OKEIOS と資本・業務提携契約を締結しました。

OKEIOS は、独自開発したブロックチェーン技術を活用した医療データを一元管理できるプラットフォーム「eios.BC (※1)」を運営しています。今回当社は、この「eios.BC」を医療機関に広げていくことを支援します。また、「eios.BC」は、より良い医療を受けるために、安全かつ完全に患者様の医療や健康にかかわるデータを患者様自身に返すことで、患者様の意志でそのデータを利活用できる技術を実現しています。この技術を使って、当社との提携により臨床試験や再生医療への展開を図ることで医療の発展に寄与することを目的としています。

この目的をより密接にかつ確実に進めていくため、当社は OKEIOS の発行する第三者割当増資を引き受けました。

2. 本契約の意義

オウケイウェイヴの Q&A サイトを土台に培った技術と、創薬・臨床試験支援の分野で培った当社グループのノウハウ等をもとに事業を推進してまいります。ブロックチェーン技術などを活用し、安全かつ完全に患者様の医療や健康にかかわるデータを患者様自身で利活用することにより、一人一人に最適な医療を提供することが可能となります。

当社グループは今後も「明日への希望をつなぐ医療を目指して進み続ける」という企業理念に基づき、患者様に新たな医療環境を提供することで明日への希望につながるように、という強い思いを込めて事業を推進していきます。

3. オウケイウェイヴについて

オウケイウェイヴの概要は、次のとおりです。

会社名	株式会社オウケイウェイヴ（コード番号 3808 名証セントレックス）
本社所在地	東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル5階
設立年月	平成 11 年 7 月
資本金	984 百万円（平成 29 年 6 月末現在）
代表者	兼元 謙任
事業内容	日本初、最大級の Q&A サイト「OKWAVE」の運営及び関連する企業サービスの同時拡大など

オウケイウェイヴは、「互い助け合いの場の創造を通して、物心両面の幸福を実現し、世界の発展に寄与する」ことを目指し、日本初、最大級の Q&A サイト「OKWAVE」(<https://okwave.jp>)を平成 12 年 1 月より運営しています。また、利用者の質問に専門家や企業が回答する「OKWAVE Professional」(<https://okwave.jp/professional>)なども提供しています。法人向けには、「OKWAVE」の運営ノウハウを基に、国内シェア No.1 の FAQ システム「OKBIZ. for FAQ / Helpdesk Support」、顧客参加型サポートコミュニティツール「OKBIZ. for Community Support」、さらには AI エージェントサービス「OKBIZ. AI Knowledge」(<https://www.okwave.co.jp/business/service/okbiz-ai-knowledge/>)などを大手企業、自治体など 400 サイト以上に導入しています。

4. OKEIOS について

OKEIOS の概要は、次のとおりです。

会社名	株式会社 OKEIOS
本社所在地	佐賀県佐賀市川原町 4-30
設立年月	平成 28 年 6 月
資本金	11 百万円（平成 29 年 3 月末現在）
代表者	中村 亨有希
事業内容	医療情報を取り扱うシステムに関する企画、開発、販売など

OKEIOS は、「世界中のひとりひとりに最適な医療を提供する」ことを目指し、より良い医療 ICT を提供しながら医療費の適正化を両立する医療・健康・ライフスタイルを個人が情報管理できるプラットフォームの創出と国民ポータルデータベースの構築を目指し、ブロックチェーン技術や AI 技術を活用した健康情報プラットフォームの研究開発およびサービス提供を行っています。

5. 今期の業績に与える影響

本契約締結による平成 30 年 3 月期の業績への影響は軽微と見込んでおります。また、当期の業績予想に変更はありませんが、変更が生じる場合は、速やかにお知らせいたします。

※1 「eios.BC (エイオス ビーシー)」は、OKEIOS が独自開発したブロックチェーン技術を活用した医療データを一元管理できるプラットフォームです。患者は「eios.BC」アプリを用いて自身の医療データを一元管理し、任意に医療機関に見せることができます。「eios.BC」はマイクロソフトのクラウドサービス「Microsoft Azure」上にブロックチェーン技術を用いて構築されており、患者側への仮想通貨発行によるインセンティブ付与、改竄や不正アクセスに対する高い堅牢性を特長としています。

以上